

平成19年9月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年8月17日

上場会社名 株式会社タイセイ

上場取引所 福証Q Board

コード番号：3359

(URL <http://www.taisei-wellnet.co.jp/>)

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）佐藤 成一

問合せ先責任者（役職名）常務取締役（氏名）江籐 衆児

TEL：(0972) 85-0117

（百万円未満切捨て）

1. 平成19年9月期第3四半期の業績（平成18年10月1日～平成19年6月30日）

(1) 経営成績の進捗状況

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月期第3四半期	1,224	22.9	60	0.5	76	31.3	45	29.3
18年9月期第3四半期	995	32.0	60	11.0	58	22.6	35	25.8
18年9月期	1,322	-	54	-	52	-	28	-

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月期第3四半期	3,100	30	2,971	28
18年9月期第3四半期	2,754	54	2,602	05
18年9月期	2,162	37	2,029	46

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月期第3四半期	1,290	647	50.2	43,829 11
18年9月期第3四半期	1,036	607	58.6	41,173 61
18年9月期	1,098	601	54.7	40,728 81

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月期第3四半期	4	60	121	376
18年9月期第3四半期	17	13	332	589
18年9月期	31	343	379	319

2. 配当状況

現金配当

	1株当たり配当金（円）		
	中間期末	期末	年間
18年9月期	-	-	0.00
19年9月期（実績）	-	-	0.00
19年9月期（予想）	-	-	

3. 平成19年9月期の業績予想（自平成18年10月1日 至平成19年9月30日）

（％表示は、通期は対前期比、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	1,579	19.4	57	5.5	55	5.5	32	11.3	1,952	62

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成基準 : 中間財務諸表作成基準

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、10 ページ「会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 会計監査人の関与 : 有

四半期財務諸表については、福岡証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

[ 経営成績の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期会計期間におけるわが国経済は、企業収益は改善し、設備投資も増加傾向が続き、個人消費も緩やかに増加しており、景気は回復してきましたが、今後の原油価格の動向等については石油関連製品の値上がりや運送経費に影響するため引き続き留意する必要があります。

このような状況のなか、天候不順により、保冷剤等の出足が例年に比べると鈍い状態ではありましたが、4月は3月に記録した単月売上高170百万円に次ぐ売上高150百万円を記録し、5月には前年対比の伸び率が34.4%と今期最高を記録するなど、順調に推移いたしました。これは、夏向けの容器カップカタログとコールセンターからのアウトバウンドコールの成果であると考えます。

以上の結果、売上高は1,224,054千円（前年同期比較22.9%増）、営業利益は60,485千円（前年同期比較0.5%増）、経常利益は76,711千円（前年同期比較31.3%増）、当四半期純利益は45,769千円（前年同期比較29.3%増）となりました。

[ 財政状態の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期における総資産は1,290,118千円となり、前第3四半期比253,424千円の増加となりました。その主な要因は、社債発行と借入金の増加によるものであります。従って、純資産は647,049千円となりました。

また、キャッシュ・フローにおける現金及び現金同等物（以下資金という。）は、営業活動により使用した資金4,434千円、投資活動に使用した資金60,563千円、財務活動より得られた資金121,896千円により、376,035千円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税引前第3四半期純利益は、76,711千円となりましたが、仕入債務の増加14,051千円、減価償却費17,706千円及び社債発行費2,004千円などによる資金の増加に対し、売上高の増加に伴う売掛債権の増加18,810千円、たな卸資産の増加46,730千円及び法人税等の支払い25,446千円などによる資金の減少により、営業活動により使用した資金は4,434千円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

固定資産取得に使用した資金9,663千円、ソフトウェアへの投資に使用した資金6,000千円および預金積立等に使用した資金50,904千円等により、投資活動に使用した資金は60,563千円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済による資金の減少16,099千円と社債の償還による資金の減少60,000千円に対し、長期借入金の借入による収入100,000千円および社債発行による収入97,995千円により、財務活動により得られた資金は121,896千円となりました。

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

今期の見通しについては、すでに経常利益、純利益ともに当事業年度目標を上回っておりますが、今後もカタログ作成等の広告宣伝費やキャンペーン等の販売促進費をさらに投入していく計画であります。

通期の業績見通しについては、平成18年11月17日に公表した見通しと概ね同様に推移しており、修正はございません。従って売上高1,579百万円、営業利益57百万円、経常利益55百万円、当期純利益32百万円を見込んでおります。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、たぶんには不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

#### 4. 四半期財務諸表

##### (1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成18年9月期)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
<b>(資産の部)</b>						
<b>流動資産</b>						
1. 現金及び預金		425,035	592,853	167,817	28.3	323,237
2. 受取手形		547	403	143	35.6	371
3. 売掛金		74,437	63,106	11,331	18.0	63,332
4. 商品	2	133,539	80,387	53,151	66.1	86,808
5. 未収入金		65,748	53,374	12,373	23.2	51,237
6. その他	3	13,015	3,280	9,734	296.7	5,562
貸倒引当金		1,390	590	800	135.6	1,010
<b>流動資産合計</b>		<b>710,934</b>	<b>792,817</b>	<b>81,882</b>	<b>10.3</b>	<b>529,541</b>
<b>固定資産</b>						
1. 有形固定資産	1					
(1)建物	2	312,082	121,576	190,506	156.7	120,617
(2)土地	2	206,444	80,000	126,444	158.1	205,380
(3)建設仮勘定		-	-	-	-	196,350
(4)その他	2	15,750	12,424	3,326	26.8	15,697
<b>有形固定資産合計</b>		<b>534,278</b>	<b>214,001</b>	<b>320,277</b>	<b>149.7</b>	<b>538,046</b>
2. 無形固定資産		36,364	23,678	12,686	53.6	24,469
3. 投資その他の資産		8,540	6,197	2,343	37.8	6,342
<b>固定資産合計</b>		<b>579,184</b>	<b>243,877</b>	<b>335,306</b>	<b>137.5</b>	<b>568,859</b>
<b>資産合計</b>		<b>1,290,118</b>	<b>1,036,694</b>	<b>253,424</b>	<b>24.4</b>	<b>1,098,400</b>

区分	注記 番号	当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成18年9月期)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
<b>(負債の部)</b>						
流動負債						
1. 買掛金		89,755	72,254	17,500	24.2	75,704
2. 1年以内償還予定 の社債		10,000	60,000	50,000	16.7	60,000
3. 1年以内返済予定 の長期借入金	2	26,214	24,983	1,231	4.9	21,118
4. 未払金		49,370	31,391	17,978	57.3	43,193
5. 未払法人税等		21,748	13,549	8,199	60.5	15,539
6. 賞与引当金		2,400	1,400	1,000	71.4	5,600
7. ポイント引当金		2,795	1,297	1,498	115.5	1,849
8. その他	3	4,373	6,878	2,505	36.4	6,508
流動負債合計		206,657	211,754	5,096	2.4	229,513
固定負債						
1. 社債		110,000	20,000	90,000	450.0	20,000
2. 長期借入金	2	326,412	197,094	129,318	65.6	247,607
固定負債合計		436,412	217,094	5,096	2.4	267,607
負債合計		643,069	428,848	214,221	50.0	497,120
<b>(純資産の部)</b>						
株主資本						
1. 資本金		281,875	281,875	-	-	281,875
2. 資本剰余金						
(1) 資本準備金		241,234	241,234	-	-	241,234
資本剰余金合計		241,234	241,234	-	-	241,234
3. 利益剰余金						
(1) その他利益剰余金						
繰越利益剰余金		123,938	84,735	39,203	46.3	78,169
利益剰余金合計		123,938	84,735	39,203	46.3	78,169
株主資本合計		647,049	607,846	39,203	6.4	601,279
純資産合計		647,049	607,846	39,203	6.4	601,279
負債純資産合計		1,290,118	1,036,694	253,424	24.4	1,098,400

## ( 2 ) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	当四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期)	増 減		(参考)前期 (平成18年9月期)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
売上高		1,224,054	995,695	228,359	22.9	1,322,797
売上原価		800,135	655,663	144,471	22.0	866,648
売上総利益		423,919	340,031	83,887	24.7	456,148
販売費及び一般管理費		363,434	279,846	83,587	29.9	401,182
営業利益		60,485	60,184	300	0.5	54,966
営業外収益	1	22,269	4,337	17,932	413.4	4,953
営業外費用	2	6,043	6,099	56	0.9	7,105
経常利益		76,711	58,422	18,288	31.3	52,813
特別損失	3	-	-	-	-	2,067
税引前第3四半期 (当期)純利益		76,711	58,422	18,288	31.3	50,746
税金費用		30,941	23,029	7,912	34.4	21,919
第3四半期(当期)純利益		45,769	35,393	10,376	29.3	28,826

## (3) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期(自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年9月30日残高	281,875	241,234	241,234	78,169	78,169	601,279	601,279
第3四半期中の変動額(千円)							
当第3四半期純利益				45,769	45,769	45,769	45,769
第3四半期中の変動額合計(千円)				45,769	45,769	45,769	45,769
平成19年6月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	123,938	123,938	647,049	647,049

前年同四半期(自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成17年9月30日残高	127,200	86,560	86,560	49,342	49,342	263,102	263,102
第3四半期中の変動額(千円)							
新株の発行	154,675	154,674	154,674			309,350	309,350
当第3四半期純利益				35,393	35,393	35,393	35,393
第3四半期中の変動額合計(千円)	154,675	154,674	154,674	35,393	35,393	344,743	344,743
平成18年6月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	84,735	84,735	607,846	607,846

(参考) 前期(自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成17年9月30日残高	127,200	86,560	86,560	49,342	49,342	263,102	263,102
事業年度中の変動額(千円)							
新株の発行	154,675	154,674	154,674			309,350	309,350
当期純利益				28,826	28,826	28,826	28,826
事業年度中の変動額合計(千円)	154,675	154,674	154,674	28,826	28,826	338,176	338,176
平成18年9月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	78,169	78,169	601,279	601,279

## (4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

		当四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成18年9月期)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動による キャッシュ・フロー				
税引前第3四半期(当期) 純利益		76,711	58,422	50,746
減価償却費		17,706	8,686	12,087
賞与引当金の増減額 (減少: )		3,200	2,240	1,960
貸倒引当金の増減額 (減少: )		380	130	550
ポイント引当金の増減額 (減少: )		946	1,297	1,849
受取利息		181	30	77
支払利息		3,555	2,201	3,017
社債利息		447	483	633
新株発行費		-	3,414	3,454
社債発行費		2,004	-	-
売上債権の増減額 (増加: )		18,810	17,637	17,095
未収消費税等の増減額 (増加: )		5,164	-	-
未収入金の増減額 (増加: )		6,981	136	1,264
たな卸資産の増減額 (増加: )		46,730	10,324	16,745
仕入債務の増減額 (減少: )		14,051	2,952	6,401
未払消費税等の増減額 (減少: )		4,058	2,491	2,964
未払金の増減額 (減少: )		4,501	2,169	13,971
その他		1,430	870	3,619
小計		24,743	47,768	62,673
利息の受取額		181	30	77
利息の支払額		3,338	2,201	3,017
社債利息の支払額		575	657	657
法人税等の支払額		25,446	27,791	27,800
営業活動による キャッシュ・フロー		4,434	17,148	31,276



		当四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成18年9月期)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
投資活動による キャッシュ・フロー				
定期積金の払戻による収入		3,000	-	-
定期預金の預入による支出		50,004	-	-
定期預金の払戻による収入		3,004	-	-
有形固定資産の取得による支出		9,663	485	328,789
無形固定資産の取得による支出		6,000	11,750	13,750
その他		900	912	1,259
投資活動による キャッシュ・フロー		60,563	13,147	343,799
財務活動による キャッシュ・フロー				
長期借入れによる収入		100,000	50,000	150,000
長期借入金の返済による支出		16,099	13,388	66,740
社債発行による収入		97,995	-	-
社債の償還による支出		60,000	10,000	10,000
株式の発行による収入		-	305,935	305,895
財務活動による キャッシュ・フロー		121,896	332,547	379,155
現金及び現金同等物に係る 換算差額		-	-	-
現金及び現金同等物の増加 額(減少額: )		56,898	336,548	66,632
現金及び現金同等物の期首 残高		319,137	252,505	252,505
現金及び現金同等物の第3四 半期末(期末)残高		376,035	589,053	319,137

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	当四半期末 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	前年同四半期末 (自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)	(参考)前期末 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
1. 資産の評価基準 及び評価方法	(1)有価証券 其他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価 法を採用しております。 (2)たな卸資産 先入先出法による原価法を 採用しております。	(1)有価証券 同左  (2)たな卸資産 同左	(1)有価証券 同左  (2)たな卸資産 同左
2. 固定資産の減価 償却の方法	(1)有形固定資産 建物(附属設備を除く) は定額法、その他の有形固 定資産は定率法を採用して おります。 なお、主な耐用年数は以 下のとおりであります。 建物 15～50年 構築物 10～15年 工具器具備品 4～6年 (会計方針の変更) 当第3四半期より法人税法 の改正((所得税法等の一部 を改正する法律 平成19年3 月30日 法律第6号)及び(法 人税法施行令の一部を改正 する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19 年4月1日以降に取得したも のについては、改正後の法人 税法に基づく方法に変更し ております。 これによる損益に与える影 響はありません。 (2)無形固定資産 定額法を採用しておりま す。 なお、自社利用のソフト ウェアについては、社内 における利用可能期間(5 年)に基づいております。	(1)有形固定資産 建物(附属設備を除く) は定額法、その他の有形固 定資産は定率法を採用して おります。 なお、主な耐用年数は以 下のとおりであります。 建物 15～50年 構築物 10～15年 工具器具備品 4～6年 (2)無形固定資産 同左	(1)有形固定資産 同左  (2)無形固定資産 同左
3. 繰延資産の処理 方法	(2)社債発行費 支出時に全額費用として 処理しております。	(1)新株交付費 支出時に全額費用として 処理しております。	(1)新株交付費 同左

項目	当四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	前年同四半期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)	(参考)前期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
4. 引当金の計上基準	<p>(1)貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2)賞与引当金 従業員の賞与金の支払に備えて、賞与支給見込額の当第3四半期負担額を計上しております。</p> <p>(3)ポイント引当金 顧客に付与したポイントの利用に備えるため、翌期以降に利用される可能性のあるポイントに対し、全額を計上しております。</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 同左</p> <p>(3)ポイント引当金 顧客に付与したポイントの利用に備えるため、翌期以降に利用される可能性のあるポイントに対し、全額を計上しております。 (追加情報) ポイント制度の導入により、当第3四半期会計期間からポイント引当金を計上しております。この結果、販売費及び一般管理費は1,297千円増加し、営業利益、経常利益及び税引前第3四半期純利益は同額減少しております。</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 従業員の賞与金の支払に備えて、賞与支給見込額の当期負担額を計上しております。</p> <p>(3)ポイント引当金 顧客に付与したポイントの利用に備えるため、翌期以降に利用される可能性のあるポイントに対し、全額を計上しております。 (追加情報) ポイント制度の導入により、当事業年度からポイント引当金を計上しております。この結果、販売費及び一般管理費は1,849千円増加し、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益は同額減少しております。</p>
5. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
6. 四半期キャッシュ・フロー計算書(キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	同左	同左
7. その他四半期財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項の変更

<p>当四半期末 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)</p>	<p>前年同四半期末 (自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)</p>	<p>(参考)前期末 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)</p>
	<p>(固定資産の減損に係る会計基準) 当第3四半期会計期間より、固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。</p> <p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当第3四半期会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。なお、従来の資本の部の合計に相当する金額は、純資産の部の合計と同額であります。 また、中間財務諸表等規則の改正により当第3四半期会計期間における四半期貸借対照表の純資産の部については、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。</p>	<p>(固定資産の減損に係る会計基準) 当事業年度より、固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。</p> <p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当事業年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。 従来の資本の部の合計に相当する金額は、純資産の部の合計と同額であります。 なお、財務諸表等規則の改正により、当事業年度における貸借対照表の純資産の部については、改正後の財務諸表等規則により作成しております。 (繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い) 当事業年度より「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」(「実務対応第19号」(企業会計基準委員会平成18年8月1日))を適用しております。 これにより、従来新株発行費として表示しておりましたが、当事業年度より株式交付費として表示しております。なお、これによる損益に与える影響はありません。</p>

( 5 ) 注記事項  
( 四半期貸借対照表関係 )

当四半期末 (平成19年6月30日)	前年同四半期末 (平成18年6月30日)	(参考)前期末 (平成18年9月30日)																												
1. 有形固定資産の減価償却累計額 31,228千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 16,590千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 17,797千円																												
2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。	2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。	2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。																												
<table> <tr><td>建物</td><td>308,169千円</td></tr> <tr><td>土地</td><td>135,061千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>10,603千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>453,834千円</td></tr> </table>	建物	308,169千円	土地	135,061千円	その他	10,603千円	計	453,834千円	<table> <tr><td>商品</td><td>80,387千円</td></tr> <tr><td>建物</td><td>121,576千円</td></tr> <tr><td>土地</td><td>80,000千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>10,065千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>292,030千円</td></tr> </table>	商品	80,387千円	建物	121,576千円	土地	80,000千円	その他	10,065千円	計	292,030千円	<table> <tr><td>商品</td><td>78,455千円</td></tr> <tr><td>建物</td><td>119,769千円</td></tr> <tr><td>構築物</td><td>15,448千円</td></tr> <tr><td>土地</td><td>205,380千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>419,054千円</td></tr> </table>	商品	78,455千円	建物	119,769千円	構築物	15,448千円	土地	205,380千円	計	419,054千円
建物	308,169千円																													
土地	135,061千円																													
その他	10,603千円																													
計	453,834千円																													
商品	80,387千円																													
建物	121,576千円																													
土地	80,000千円																													
その他	10,065千円																													
計	292,030千円																													
商品	78,455千円																													
建物	119,769千円																													
構築物	15,448千円																													
土地	205,380千円																													
計	419,054千円																													
担保付債務は次のとおりであります。	担保付債務は次のとおりであります。	担保付債務は次のとおりであります。																												
1年以内返済予定 の長期借入金 26,214千円 長期借入金 326,412千円	1年以内返済予定 の長期借入金 15,820千円 長期借入金 157,090千円	1年以内返済予定 の長期借入金 21,118千円 長期借入金 247,607千円																												
3. 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、当該金額5,672千円を流動資産の「その他」に含めて表示しております。	3. 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、当該金額4,531千円を流動負債の「その他」に含めて表示しております。	3.																												

## (四半期損益計算書関係)

当四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前年同四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	(参考)前期 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
<b>1. 営業外収益の主なもの</b> 補助金収入 2,896 千円 雑収入 2,696 千円 受取補償金 2,847 千円 リベート収入 13,646 千円 <b>2. 営業外費用の主なもの</b> 支払利息 3,555 千円 社債利息 447 千円 社債発行費 2,004 千円  <b>4. 減価償却実施額</b> 有形固定資産 13,431 千円 無形固定資産 4,275 千円	<b>1. 営業外収益の主なもの</b> 補助金収入 4,030 千円 雑収入 276 千円 <b>2. 営業外費用の主なもの</b> 支払利息 2,201 千円 社債利息 483 千円 新株発行費 3,414 千円  <b>4. 減価償却実施額</b> 有形固定資産 5,961 千円 無形固定資産 2,725 千円	<b>1. 営業外収益の主なもの</b> 補助金収入 4,254 千円 雑収入 622 千円 <b>2. 営業外費用の主なもの</b> 新株交付費 3,454 千円 支払利息 3,017 千円 社債利息 633 千円 <b>3. 特別損失の主なもの</b> 構築物除却損 2,067 千円 <b>4. 減価償却実施額</b> 有形固定資産 8,153 千円 無形固定資産 3,934 千円

## (四半期株主資本等変動計算書関係)

当四半期(自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当第3四半期会計期間 増加株式数(株)	当第3四半期会計期間 減少株式数(株)	当第3四半期会計期 間末株式数(株)
発行済株式				
普通株式	14,763	-	-	14,763
合計	14,763	-	-	14,763
自己株式				
普通株式	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

## 2. 新株予約権及び自己株式予約権に関する事項

区分	新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる株 式の種類	新株予約権の目的となる株式数(株)				当第3四半期 会計期間末残 高(千円)
			前事業年度 末	当第3四半 期会計期間 増加	当第3四半 期会計期間 減少	当第3四半 期会計期間 末	
提出 会社	平成17年新株予約 権(注)1	普通株式	60	-	-	60	-
	ストック・オプショ ンとしての新株予約 権	-	-	-	-	-	-
	合計	-	-	-	-	-	

(注)1. 平成17年新株予約権は、新株予約権を行使することができる期間の初日が到来しておりません。

前年同四半期(自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当第3四半期会計期間 増加株式数(株)	当第3四半期会計期間 減少株式数(株)	当第3四半期会計期 間末株式数(株)
発行済株式				
普通株式(注)1	4,080	10,683	-	14,763
合計	4,080	10,683	-	14,763
自己株式				
普通株式	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

(注)1. 普通株式の発行済株式の増加10,683株は、株式分割による増加8,160株、新株予約権の権利行使による新株の発行による増加523株、第三者割当による新株の発行による増加2,000株であります。

## 2. 新株予約権及び自己株式予約権に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の目的となる株式の種類	新株予約権の目的となる株式数(株)				当事業年度末残高(千円)
		前事業年度末	当第3四半期会計期間増加	当第3四半期会計期間減少	当第3四半期会計期間末	
平成13年新株予約権(注)1,2	普通株式	285	556	377	464	-
平成14年新株予約権(注)1,2	普通株式	30	57	87	-	-
平成15年新株予約権(注)1,2	普通株式	150	296	59	387	-

- (注) 1. 当第3四半期会計期間の増加は株式分割に伴うものであります。  
 2. 当第3四半期会計期間の減少は新株予約権の行使によるものであります。  
 3. 上表の新株予約権は、すべて権利行使可能なものであります。

前年期末会計期間(自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)

### 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数(株)	当事業年度増加株式数(株)	当事業年度減少株式数(株)	当事業年度末株式数(株)
発行済株式				
普通株式(注)1	4,080	10,683	-	14,763
合計	4,080	10,683	-	14,763
自己株式				
普通株式	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

- (注) 1. 普通株式の発行済株式の増加10,683株は、株式分割による増加8,160株、新株予約権の権利行使による新株の発行による増加523株、第三者割当による新株の発行による増加2,000株であります。

## 2. 新株予約権及び自己株式予約権に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の目的となる株式の種類	新株予約権の目的となる株式数(株)				当事業年度末残高(千円)
		前事業年度末	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末	
平成16年新株予約権(注)1,2	普通株式	20	39	59	-	-
平成17年新株予約権(注)1,2	普通株式	-	57	-	60	-
ストックオプションとしての新株予約権	-	-	-	-	-	-
合計						

- (注) 1. 平成16年新株予約権の当事業年度増加は、株式分割に伴うものであります。  
 2. 平成16年新株予約権の当事業年度減少は、新株予約権の行使によるものであります。  
 3. 平成17年新株予約権の当事業年度増加は、新株予約権の発行によるものであります。  
 4. 平成17年新株予約権は、新株予約権を行使できる期間の初日が到来しておりません。

### 3. 配当に関する事項

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	前年同四半期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)	(参考)前期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
現金及び現金同等物の第3四半期末 残高と第3四半期貸借対照表に掲記 されている科目の金額との関係 (平成19年 6月30日現在)	現金及び現金同等物の第3四半期末残 高と第3四半期貸借対照表に掲記され ている科目の金額との関係 (平成18年 6月30日現在)	現金及び現金同等物の期末残高と貸 借対照表に掲記されている科目の金 額との関係 (平成18年9月30日現在)
(千円)	(千円)	(千円)
現金及び預金勘定 425,035 預入期間が3ヶ月を 超える定期積金、定 期預金 49,000	現金及び預金勘定 592,853 預入期間が3ヶ月を超 える定期積金 3,800	現金及び預金勘定 323,237 預入期間が3ヶ月 を超える定期積 金 4,100
現金及び現金同等物 376,035	現金及び現金同等物 589,053	現金及び現金同 等物 319,137



## (リース取引関係)

当四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	前年同四半期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)	(参考)前期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)																																																
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																																																
1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第3四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>43,615</td> <td>8,198</td> <td>35,417</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>33,519</td> <td>3,698</td> <td>29,820</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>77,134</td> <td>11,897</td> <td>65,237</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	43,615	8,198	35,417	機械装置	33,519	3,698	29,820	合計	77,134	11,897	65,237	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第3四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>21,737</td> <td>4,677</td> <td>17,059</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>9,300</td> <td>1,444</td> <td>7,855</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>31,037</td> <td>6,122</td> <td>24,914</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	21,737	4,677	17,059	機械装置	9,300	1,444	7,855	合計	31,037	6,122	24,914	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>21,737</td> <td>5,346</td> <td>16,391</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>9,300</td> <td>1,715</td> <td>7,584</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>31,037</td> <td>7,061</td> <td>23,975</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	21,737	5,346	16,391	機械装置	9,300	1,715	7,584	合計	31,037	7,061	23,975
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	43,615	8,198	35,417																																															
機械装置	33,519	3,698	29,820																																															
合計	77,134	11,897	65,237																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	21,737	4,677	17,059																																															
機械装置	9,300	1,444	7,855																																															
合計	31,037	6,122	24,914																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	21,737	5,346	16,391																																															
機械装置	9,300	1,715	7,584																																															
合計	31,037	7,061	23,975																																															
2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額等 未経過リース料第3四半期末残高相当額	2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額等 未経過リース料第3四半期末残高相当額	2. 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額																																																
<table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>9,572千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>56,858千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>66,431千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	9,572千円	1年超	56,858千円	合計	66,431千円	<table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>3,451千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>22,117千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>25,568千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	3,451千円	1年超	22,117千円	合計	25,568千円	<table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>3,483千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>21,234千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24,717千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	3,483千円	1年超	21,234千円	合計	24,717千円																														
1年内	9,572千円																																																	
1年超	56,858千円																																																	
合計	66,431千円																																																	
1年内	3,451千円																																																	
1年超	22,117千円																																																	
合計	25,568千円																																																	
1年内	3,483千円																																																	
1年超	21,234千円																																																	
合計	24,717千円																																																	
3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失	3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失	3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失																																																
<table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>5,095千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>4,479千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>935千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	5,095千円	減価償却費相当額	4,479千円	支払利息相当額	935千円	<table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>3,279千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>2,817千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>774千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	3,279千円	減価償却費相当額	2,817千円	支払利息相当額	774千円	<table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>4,372千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>3,756千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>1,016千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	4,372千円	減価償却費相当額	3,756千円	支払利息相当額	1,016千円																														
支払リース料	5,095千円																																																	
減価償却費相当額	4,479千円																																																	
支払利息相当額	935千円																																																	
支払リース料	3,279千円																																																	
減価償却費相当額	2,817千円																																																	
支払利息相当額	774千円																																																	
支払リース料	4,372千円																																																	
減価償却費相当額	3,756千円																																																	
支払利息相当額	1,016千円																																																	

当四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	前年同四半期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)	(参考)前期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残 存価額を零とする定額法によっ ております。	4. 減価償却費相当額の算定方法 同左	4. 減価償却費相当額の算定方法 同左
5. 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の 取得価額相当額との差額を利息 相当額とし、各期への配分方法 については、利息法によってお ります。	5. 利息相当額の算定方法 同左	5. 利息相当額の算定方法 同左
(減損損失について) リース資産に配分された減損 損失はありません。	(減損損失について) 同左	(減損損失について) 同左

(有価証券関係)

当四半期末(平成19年6月30日)

重要性が乏しいため、中間財務諸表等規則第5条の4第2項の規定により記載を省略しております。

前年同四半期末(平成18年6月30日)

重要性が乏しいため、中間財務諸表等規則第5条の4第2項の規定により記載を省略しております。

前期末(平成18年9月30日)

重要性が乏しいため、財務諸表等規則第8条の7第2項の規定により記載を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

当四半期(自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

当社は、デリバティブ取引を利用していないため、該当事項ありません。

前年同四半期(自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)

当社は、デリバティブ取引を利用していないため、該当事項ありません。

前期末(自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)

当社は、デリバティブ取引を利用していないため、該当事項ありません。

(ストックオプション等関係)

当四半期(自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

該当事項ありません。

前年同四半期(自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)

該当事項ありません。

前期末(自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)

該当事項ありません。

(持分法損益等)

当四半期(自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

該当事項ありません。

前年同四半期(自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)

該当事項ありません。

前期末(自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)

該当事項ありません。

( 1株当たり情報 )

当四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)		前年同四半期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)		(参考)前期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)																	
1株当たり純資産額	43,829.11円	1株当たり純資産額	41,173.61円	1株当たり純資産額	40,728.81円																
1株当たり第3四半期 純利益金額	3,100.30円	1株当たり第3四半期 純利益金額	2,754.54円	1株当たり当期純利 益金額	2,162.37円																
潜在株式調整後1株 当たり第3四半期純 利益金額	2,971.28円	潜在株式調整後1株 当たり第3四半期純 利益金額	2,602.05円	潜在株式調整後1 株当たり当期純利 益金額	22,029.46円																
		<p>当社は、平成17年11月18日付で株式1株につき3株の株式分割を行っております。</p> <p>なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報については、それぞれ以下のとおりとなります。</p>		<p>当社は、平成17年11月18日付で株式1株につき3株の株式分割を行っております。</p> <p>なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報については、それぞれ以下のとおりとなります。</p>																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>前第3四半期会計期間</th> <th>前事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額 21,817.52円</td> <td>1株当たり純資産額 21,495.30円</td> </tr> <tr> <td>1株当たり第3四半 期純利益金額 2,575.64円</td> <td>1株当たり当期純 利益金額 2,178.15円</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1株 当たり第3四半期純利 益金額 2,297.31円</td> <td>潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金 額 1,960.08円</td> </tr> </tbody> </table>	前第3四半期会計期間	前事業年度	1株当たり純資産額 21,817.52円	1株当たり純資産額 21,495.30円	1株当たり第3四半 期純利益金額 2,575.64円	1株当たり当期純 利益金額 2,178.15円	潜在株式調整後1株 当たり第3四半期純利 益金額 2,297.31円	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金 額 1,960.08円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">前事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額</td> <td>21,495.30円</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益金額</td> <td>2,178.15円</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額</td> <td>1,960.08円</td> </tr> </tbody> </table>	前事業年度		1株当たり純資産額	21,495.30円	1株当たり当期純利益金額	2,178.15円	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	1,960.08円		
前第3四半期会計期間	前事業年度																				
1株当たり純資産額 21,817.52円	1株当たり純資産額 21,495.30円																				
1株当たり第3四半 期純利益金額 2,575.64円	1株当たり当期純 利益金額 2,178.15円																				
潜在株式調整後1株 当たり第3四半期純利 益金額 2,297.31円	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金 額 1,960.08円																				
前事業年度																					
1株当たり純資産額	21,495.30円																				
1株当たり当期純利益金額	2,178.15円																				
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	1,960.08円																				

(注) 1株当たり第3四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	前年同四半期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)	(参考)前期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
1株当たり第3四半期(当期)純利益金額			
第3四半期(当期)純利益(千円)	45,769	35,393	28,826
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-	-
普通株式に係る第3四半期(当期)純利益(千円)	45,769	35,393	28,826
期中平均株式数(株)	14,763	12,849	13,331
潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益金額			
第3四半期(当期)純利益調整額(千円)	-	-	-
普通株式増加数(株)	641	753	873
(うち新株予約権)	(641)	(753)	(873)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 (新株予約権の数合計300個)		新株予約権1種類 (新株予約権の数合計300個)

(重要な後発事象)

当四半期末 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	前年同四半期末 (自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)	(参考)前期末 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
	<p>(固定資産の取得)</p> <p>平成18年6月27日開催の取締役会において、下記の内容のとおり、土地の取得を決議し、7月1日付けで土地売買契約を締結いたしました。</p> <p>また、平成18年7月11日開催の取締役会において、下記の内容のとおり、商品センターの拡張増設を決議し、7月13日付けで工事請負契約を締結いたしました。</p> <p>1. 取得の理由                      今後の業容拡大を考慮し、既存の商品センターに隣接した土地を購入し、併せて商品センターの拡張増設を行うため。</p> <p>2. 資産取得の内容</p> <p>(1) 土地                      所在地：大分県津久見市上青江4478番地7他                      面積：8,794.58㎡                      取得価格：125,000千円                      現況：雑種地(地目)                      取得先の概要                      a. 商号：貝島化学工業株式会社                      b. 住所：福岡県福岡市中央区天神一丁目9番17号                      c. 代表者の氏名：貝島義朗                      d. 資本金の額：100,000千円                      e. 事業の内容：非金属鉱物卸                      f. 当社との関係：同社が保有している当社の株式の数 400株</p> <p>(2) 建設予定建物概況                      所在地：大分県津久見市上青江4478番地7                      延べ面積：2,250㎡                      取得価格：195,080千円                      用途：倉庫・コールセンター・福利厚生施設                      着工：平成18年7月中旬                      竣工：平成18年10月下旬</p>	

(6) 事業部門別売上高

(1) 生産実績

該当事項はありません。

(2) 販売実績

取扱商品別	当四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)	前年同四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)	増減率 (%)	(参考)前期 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
	金額(千円)	金額(千円)		金額(千円)
鮮度保持材	248,357	230,670	7.7	312,827
菓子・パン包装資材等	800,078	621,329	28.8	814,174
BBC事業向け資材等	175,618	143,695	31.2	195,795
合計	1,224,054	995,695	22.9	1,322,797

(注) 上記の金額には、消費税は含まれておりません。